

若手研究者育成のためのワークショップ

～若手コロセウム（III） in 宮崎～

終了報告

平成21年10月26日から28日の3日間にわたり、第3回細菌学・若手コロセウム（若手研究者育成のためのワークショップ～若手コロセウム（III） in 宮崎～）をサンホテルフェニックス（宮崎県宮崎市）において開催し、無事に終了致しましたのでご報告申し上げます。

宮崎という地方都市での開催、また参加申し込み期間が1ヶ月半と短かかつたにもかかわらず、参加者は54名を数えました。35題の一般演題では、40歳以下の若手研究者から、ヒト病原菌、動物病原菌、植物病原菌、環境菌など、様々な菌を対象とした多様な研究の発表が行われました。非常に活発な質疑応答も展開され、活気のあるワークショップとなりました。さらに、京都大・跡見先生と東工大・丸山先生による、アーキア研究の最前線と新型シーケンサーを用いた研究についての教育講演は、参加者にとって大変大きな刺激となりました。休憩時間や交流会等においても、活発な参加者間での交流が行なわれ、参加した全ての若手研究者にとって、非常に有意義な3日間になったと思います。

本ワークショップは、日本細菌学会「平成21年度若手研究者育成のためのワークショップ」に採択され、本学会からの全面的な支援を受けて開催されたものです。本ワークショップへのご支援について、日本細菌学会理事会及び会員の皆様に改めて感謝申し上げるとともに、引き続き、本ワークショップの継続的な開催へのご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成21年10月29日

若手研究者育成のためのワークショップ

～若手コロセウム（III） in 宮崎～

世話人 林 哲也

（宮崎大学フロンティア科学実験総合センター）